

# ふじとくだより

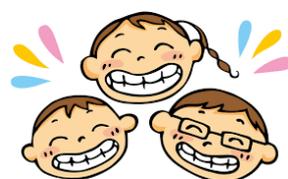


静岡県立藤枝特別支援学校だより



令和4年度 第1号 (2022.9.16)

## 「子どもたちの『幸せの一番星』を目指して」



コロナ禍の夏、いかがお過ごしでしたでしょうか。

藤枝特別支援学校では、1学期も学習活動を止めないよう、工夫をして取り組んできました。保護者の皆様には、教育活動の継続のための御理解と御協力をいただき、ありがとうございました。

とかく、子どもたちのできないことに注目しがちですが、できることややりたいことに注目し、その夢や希望がかなうように関係者が連携し、夢の実現のために何が必要かを考える取組があります。〇〇になりたい、〇〇をしたいなど、子どもの「幸せの一番星（夢）」を皆で共有し、そのために、どのような人がどのように関わる必要があるのか、どのような力を身に付けたらよいのかを話合っ

て実際に何をするかを伝え合うものです。

夏の研修を通して、更に、子どもたちや保護者の皆様の思いを中心に医療・福祉等の関係機関と連携していくことの大切さを痛感しています。

みんなの笑顔と優しい言葉で「よかったね、よかったよ」と「ひびき合い」、元気で楽しい学校生活を「つくり合う」、そんな藤枝特別支援学校の強くて優しい子どもたちの成長と夢の実現を目指して、これからも議論を尽くし、今ある状況のなかでできる工夫をすることで、安心・安全な教育活動を継続してまいります。

保護者の皆様や関係機関の皆様にも、御支援、御協力をいただきながら、教育活動を進めてまいりますので、どうぞ、よろしく願いいたします。



校長 山田 伸代

## ＜小学部＞

### ＜運動会 めざせ優勝エイエイオー！＞

6月1日（月）～3日（水）に運動会を行いました。三日間に分散、午前中のみ等、感染症対策を講じて開催しました。この方法での開催は3年連続となります。今年度も小学部のリーダー6年生が中心となって、準備から当日の運営まで活躍してくれました。下級生も万国旗、ポスター、看板を作製し、みんなが「ひとつになって」作り上げた運動会となりました。最後まで諦めずにゴールを目指す姿、ペアの友達と協力して取り組む姿が、小学部が目指す「元気に仲良くがんばる子」そのものでした。



### ＜3年ぶりの水泳＞

プールを使用しての水遊び、水泳は3年ぶりとなりました。1年生だけでなく、2年生、3年生にとっても初めての学習です。入水時間を短縮しながらも、天候に恵まれ各学年ほぼ予定通り実施することができました。学習の終盤には、顔を水につけることができた。一人で歩くことができた。ビート板を使って浮くことができた等、学習の成果が見られました。



（文責：小学部主事 中村光宏）

## ＜中学部＞ ～自分から進んで活動に取り組む生徒～

### ＜中学部運動会＞

今年度も6月に中学部知肢訪合同の運動会がありました。「よさこいソーラン」は知肢訪合同で行いました。グループ別の見せ場があり、鳴子を持って踊ったり、鈴を鳴らしたり、決めポーズをしたりしました。「ふじとくハリケーン」「徒競走」「選抜リレー」では、生徒の日頃の体育の授業の成果を十分に発揮することができました。

### ＜作業学習＞

中学部の作業班は工芸班、紙工班、縫製班、木工班の4班で構成されます。前期は自分の作業班での仕事を覚えて、家族にプレゼントしたり、高等部の先輩たちからアドバイスをもらったりし、よりよい製品づくりに取り組みました。後期はふじとくまつりでの販売を目標に、各班でオリジナルの製品作りに取り組みます。作業学習はどの生徒も好きな授業の一つです。自分から進んで作業学習に取り組む姿がたくさん見られています。

（縫製班）



（木工班）



（工芸班）



（紙工班）



（文責：中学部主事 小川陽子）

## 《高等部》

### ☆しずてつプロダクト（作業製品販売 at しずてつストア藤枝駅南店）☆

7月12日（火）～14日（木）の3日間、しずてつストア藤枝駅南店にて作業製品の販売を行いました。今年で3回目となります。

今回の販売会では、地域のお客様に多数の製品を買っていただきました・・・と、ここまでは例年通りですが、今年度はなんと！テレビの取材が入りました！取材担当の方から何名かの生徒がインタビューされましたが、製品作りや販売会に対する思いを素直に、堂々とカメラの前で伝える姿を見て、とても頼もしく感じました。このニュースをテレビで見て買いに来たよ！というお客様もいらっしゃいました。



コロナ禍により、このような機会がどの程度あるか不透明ではありますが、今後も地域との関りを大切に、高等部の取り組みを広く発信していきたいと思っております。今後とも応援よろしくお願いいたします。

（文責：高等部主事 中村研司）

## 《1組（肢体教育）》

今年度1組は、小学部一年に10人の新入生を迎え、小学部21人、中学部17人、高等部12人の50人の児童生徒が在籍しています。

1学期の大きな行事と言えば、運動会・スポーツ祭です。1組は学部ごと、体育館で個人種目・集団種目を行いました。個々の実態、得意な動きに合わせた種目（課題）を設定し、日々の練習の成果を発揮することができました。競技以外にも司会進行や得点係、応援係、選手宣誓など、それぞれの役割を果たし、応援に来てくれた保護者の前でカッコいい姿を見せることができました。



中学部、高等部では総合の学習でSDGs（持続可能な開発目標）を取り上げ、健康と福祉や環境美化について学び、校内の清掃をしたり、プランターで花を育てたり、栃山川の花壇に花を植えたりと、「周囲の人のために」自分たちでできる活動を考えて取り組んでいます。

（文責：肢体統括主任 斎藤雅行）

## 《訪問教育》

今年度、中学部に2名の生徒が入学し、訪問教育は6名の児童生徒が在籍しています。

### <頑張ったね！運動会>

中学部は6月4日の運動会に2名が来校し参加しました。晴れ渡る空のもと、開会式で旗を振って「ソーラン節」を踊りました。競技「カーリング」では、ストーンを放って得点を取り、1組の友達と一緒に競技に参加しました。



### <昼休み交流、始めました！>

7月から訪問教育と学校とで zoom による交流を始めました。小学部1組3～5年生、小学部6年4組、中学部1・3年生の一部の生徒と交流することができました。自己紹介をしたり、訪問教育の友達がサイコロを振って出たお題について学校の友達が答えたりするなど、昼休みの短い時間ではありましたが、楽しいひとときを過ごすことができました。



(文責：訪問主任 阿部理抄)

## 《保健室より》

オミクロン BA.5 の感染拡大により、静岡県では医療のひっ迫が心配される状況が続いています。そんな中、学校では子どもたちが安心して学校生活を送ることができるよう健康観察の徹底やこまめな手洗い、換気、消毒などの対策を行っています。今後もこれまでの感染対策を徹底し、感染防止に努めていきましょう。



### 毎朝、健康観察をしましょう

同居家族全員の検温を含む健康観察をしましょう。本人、同居家族にかぜ症状が見られる場合には、登校を控えましょう。

### 会話をする場面ではマスクを付けましょう

一般的にマスクの中で不織布マスクが最も高い効果を持つといわれています。鼻と口をしっかりと覆い、正しいマスクの着用をしましょう。

### 石鹸を使ってこまめな手洗いをしましょう

外から帰宅した後、トイレの後、食事の前は手洗いをしましょう。手の甲、指先や爪の間、親指、手首などは汚れが残りやすい場所です。意識して洗いましょう。

### 換気をしましょう

可能な限り、常時、換気をしましょう。対面の2方向の窓を開けましょう。窓が1つしかない場合は、窓の近くに扇風機を置くと、風の流れを作ることができます。

(文責：養護教諭 川崎ますみ)



『ひびき合い つくり合う』

**静岡県立藤枝特別支援学校**

〒426-0067 藤枝市前島 2281-1

TEL 054-636-1891 FAX 054-636-3241

Email Fujieda-sh@edu.pref.shizuoka.jp

ホームページもご覧ください！

藤枝特支

Q 検索